

# 【奨 励 賞】



氏 名 金 主榮  
(キム ジュヨン)

国・地域 韓国 

在日期間 4 ヶ月

学 校 鹿児島大学

## タイトル : 私を変えた1冊の本

皆さんこんにちは!

私は韓国から来たキムジュヨンと申します。どうぞよろしくお願ひします!

今日、私が皆さんの前で発表するテーマは「私を変えた1冊の本」です!

「29歳の誕生日」、あと一年で死のうと決めたって言う本です。でも最初に読んだ本は日本語のバージョンじゃなくって、韓国語のバージョンでした。この本と最初に出会ったのは、私の軍人時代でした。

私が新入りの頃、私は先輩にめっちゃくっちゃ叱られました。まだ入ったばかりの私に先輩の言葉はたえきれない言葉でした。その時、私は本当に死にたかったです。だから私は軍隊の図書館に行きました。僕の趣味は読書なので。その時に見つかった本がこの「29歳の誕生日」、あと一年で死のうと決めたって言う本です。

でも読む前に私はちょっと心配しました。この本を読んで私も死ぬ気になったらどうしよう?という心配がありました。でも、その悩みは、この本を開けた途端、煙のように消えました。なぜなら、最初のページの主人公の名前とここにある作家の名前が同じだったからです。私はほっとして、この本を読むことができました。

この本の主人公のあまりちゃんは29歳の誕生日の前に彼氏に振られます。その後、あまりは自分の人生を回想してみます。彼氏と結婚出来ると信じたあまりは、正社員なる機会を捨ててしまいます。それと、自己管理もしなかったあまりは、でぶで不細工になりました。その29歳の誕生日、あまりは自殺しようとして、包丁で手首を切ろうとしました。でも、あまりは怖くてできなかったのです。あまりは泣き始めました。

その時、偶然、テレビで芸能人たちがラスベガスで遊ぶ姿をみました。その時、あまりちゃんは死んでもラスベガスで最後のギャンブルをして、はでに死にたいと思いました。その時からあまりの人生は変わりました。

もう時間があまり無いので結論だけ言いたいと思います。

この本の主人公は自分の人生を100歳までじゃなくって、あと一年後の誕生日までだと

決めます。その時からあまりちゃんは前よりもっと積極的にになり、何もかも頑張ることが出来ました。その時、私も思いました。「自分に残された軍隊生活はちょうど1年だ。僕もちょっとあまりみたいに頑張ってみようかな。」と。この方法で、私は前より積極的にになり、軍隊の中でも尊敬を受ける先輩で除隊することができました。今もこの方法で積極的に生きています！

皆さん、もし人生が長い、辛い、死にたいと思う時は、この本を読んでください。私の人生を変えてくれたように、皆さんの人生を変えてくれるかも知れません。